

紀の国森づくり基金活用事業 事業実施状況報告書

1 事業概要

実施年度	令和4年度	管轄振興局	東牟婁振興局
団体名	熊野森林学習推進協会		
事業名	世界遺産熊野の森Ing事業		

2 実施状況

事業目的	林業地でありかつ景観に優れた森林において「五感で感じる体験」をテーマとしてワークショップ、林業体験、景観保全活動等を行い、森林の多様な価値や林業の学び・楽しみを知っていただく。		
参加者数	37 人	うち県内在住者	28 人
実施概要	①「熊野天の川キャンプ」森の中で2日間キャンプをし本格的な林業体験や「星空観察」など行う。②「宝龍の森ネイチャーアートイベント」五感を解放して漠然と森の中で森を感じる。アート作品を創り山の産物を意識する。③「森の駅めぐりハイキング」ガーデニングされた森林で人工林と広葉樹との共生を学ぶ。		
事業効果	林業に対する理解や認識を深めるとともに、森の遊び方や楽しみ方を学ぶことで森の魅力を再発見する。参加者が林業のサポーターとなっていたき山村・林業の活性化につながる。		
実施の様子 (写真)	(別添のとおり)		

R 4 熊野森林学習協会 「熊野天の川キャンプ」

① 自己紹介



② チェーンソーによる伐倒



③ チェーンソーによる枝払い



④ 伐倒木の検尺



⑤ 巻き枯らし



⑥ 樹種特有の香り



⑦ 星空を眺める



⑧ 星空観察



R 4 熊野森林学習協会 「宝龍の森ネイチャーアートイベント」

⑨ 森の中で一人で過ごす



⑩ 森の中で一人で過ごす (何かを見つける)



⑪ 森の中で一人で過ごす (空を見上げる)



⑫ 森の中で一人で過ごす (見つける)



⑬ 森の中で一人で過ごす (川の中で耳を澄ます)



⑭ 森の中で一人で過ごす (見つける)



⑮ 参加者が感じたことを話し合う



⑯ 枯れ木でオブジェを創る

